

# 飲料水水質検査 採水マニュアル

日本水処理工業株式会社

〒530-0046 大阪市北区菅原町8番14号  
TEL : 06-6363-6330 FAX : 06-6363-6372

水道法第20条登録機関  
濃度に係る計量証明事業  
建築物飲料水水質検査事業

正確な検査結果を得るために、  
手順に沿った採水をお願いします。





### 1 飲料水11・16項目採水容器（共通）

左：300m l ポリエチレン容器  
（金属類・イオン類等）

右：100m l 滅菌瓶  
（細菌類）  
※試薬 ハイポ入り

○ハイポは残留塩素を中和する試薬になります。



### 2 採水準備

採水を行う蛇口等にホース・フィルター  
（浄水装置等）を付けている場合は、取り  
外して下さい。  
採水者はよく手洗いをして下さい。

○ホース・フィルター等に細菌類が付着している  
場合があります。



### 3 採水準備 放水

給水栓を開いて水道管内に停滞していると思  
われる容量の、数倍以上を放流して下さい。  
水温が一定になることを確認して下さい。

○5分程度の放水が目安です。



### 4 採水準備 残留塩素測定

上水道など消毒用塩素を添加されている  
場合は残留塩素濃度が0.1mg/L以上  
であるか確認することが必要です。

○残留塩素濃度0.1mg/l 以上



## 5 採水 300ml ポリエチレン容器

容器と蓋を試料水で数回洗浄した後、**満水**まで採取して蓋をして下さい。



## 6 滅菌瓶 採水準備

採水者の手指をアルコール綿または除菌シートで消毒した後、蛇口をアルコール綿や除菌シートで消毒します。

○300ml ポリエチレン容器で採水する前に、アルコール消毒をするとTOCの値が高くなるので注意が必要です。



## 7 採水 100ml 滅菌瓶

容器には既に試薬（ハイポ）が入っていますので、ゆすがないで下さい。

1回の採水動作で、**肩口**まで採水します。試料水で容器を溢れさせないで下さい。

○容器は滅菌済ですので、容器口に手を触れないようにして下さい。  
○細菌汚染を防ぐため蓋は上向きにせず、またシンクに置かないようにして下さい。



## 8 採水後

蛇口にホース、フィルター等を取り付け通水し、水漏れ確認を行って下さい。

採水容器は保冷剤を入れた保冷ケースに入れるなどして冷蔵保存し、速やかに持ち込み下さい。

○水温が上ったり、検査までの時間がかかるほど細菌類が増える可能性が高くなります。



1 消毒副生成物項目 採水容器

右から  
 100ml 褐色ガラス瓶（揮発性有機化合物）  
 100ml 褐色ガラス瓶（ホルムアルデヒド）  
 100ml 褐色ガラス瓶（ハロ酢酸類）  
 100ml 半透明ポリ容器（臭素酸・シアン塩素酸）

○水温の高い時期に増加する可能性が高いため  
 6～9月までの間に採水・検査を行います。



2 採水準備

採水を行う蛇口等にホース・フィルター（浄水装置等）を付けている場合は、取り外して下さい。  
 採水者はよく手洗いをして下さい。

○ホース・フィルターに細菌類が付着している場合があります。



3 採水準備 放水

給水栓を開いて水道管内に停滞していると思われる容量の、数倍以上を放流して下さい。  
 水温が一定になることを確認して下さい。

○5分程度の放水が目安です



4 採水準備 残留塩素測定

上水道など残量塩素を注入されている場合、残留塩素濃度が0.1mg/l以上であるか確認することが必要です。

○残留塩素濃度0.1mg/l以上



|   |   |
|---|---|
|    | <p>5 採水 揮発性有機化合物</p> <p>ラベル色：肌色 100m l 褐色ガラス瓶<br/>試薬：アスコルビン酸ナトリウム</p> <p>1回の採水動作で容器の8分目まで採水後、小瓶の容器の試薬（薄い塩酸）を加え満水まで採水。試料水で溢れさせないで下さい。</p> <p>○容器内に試薬が入っていますので、ゆすがないで下さい。</p> |
|   | <p>6 採水 ホルムアルデヒド</p> <p>ラベル色：グレー 100m l 褐色ガラス瓶<br/>試薬：塩化アンモニウム</p> <p>1回の採水動作で容器の満水まで採水します。試料水で溢れさせないで下さい。</p> <p>○容器内に試薬が入っていますので、共洗しないで下さい。</p>                           |
|  | <p>7 採水 ハロ酢酸類</p> <p>ラベル色：黄色 100m l 褐色ガラス瓶<br/>試薬：アスコルビン酸ナトリウム</p> <p>1回の採水動作で容器の満水まで採水します。試料水で溢れさせないで下さい。</p> <p>○容器内に試薬が入っていますので、共洗しないで下さい。</p>                           |
|  | <p>8 採水 臭素酸・シアン・塩素酸</p> <p>ラベル色：なし 100m l ポリプロピレン容器</p> <p>容器と蓋を試料水で数回洗浄した後、満水まで採取して蓋をして下さい。</p>  |

|   |  |
|---|--|
|  | <p>9 採水後</p> <p>蛇口にホース、フィルター等を取り付け通水し、水漏れ確認を行って下さい。</p> <p>採水容器は保冷剤を入れた保冷ケースに入れるなどして冷蔵保存し、速やかにお持ち込み下さい。</p> <p>○容器はガラス瓶ですので郵送する場合はワレモノ指定で郵送してください。</p> |
|   |  |
|   |  |
|   |  |